



学校だより

令和5年2月28日

3月号

岩国市立岩国小学校

3月

～一年間のまとめ～

校長 清 寿光

桃の節句は、中国から伝わった五節句の内の一つで、漢名を上巳の節句（じょうしのせつく）といひます。上巳の節句では、厄除けの力があると信じられてきた桃の酒を飲んだようで、日本でも桃が災いを遠ざける力があると信じられ、3月3日に桃の花を飾る習慣が残っています。また、旧暦の3月3日は桃の花が咲く季節であったことから、上巳の節句は桃の節句と呼ばれるようになりました。

桃の節句のルーツは中国にあります。ひな祭りは平安時代の貴族の女の子たちが「雛遊び（ひいな遊び）」と呼んでいたお人形遊びと、貴族が桃の節句に行っていた「流し雛」という習わしに由来していると言われています。雛遊びは女の子による遊びであったため、桃の節句は女の子の幸せを願う行事として定着しました。江戸時代に幕府が、3月3日を「桃の節句」と制定し、やがて武家や商人の間でも桃の節句の習慣が広がり、ひな祭りが現在の形になったと言われています。

さて、3月を迎え今年度もいよいよまとめの時期となりました。子どもたちは、学年のまとめと進級に向けて、学校生活の1日1日を大切に過ごしています。子どもたちは、この1年間で学習面、生活面、精神面や社会性など、様々なところで成長しています。子どもは、もともと好奇心旺盛でいろいろなことに興味や関心を示します。意欲が継続していれば、多くのことを主体的に学び知識を身につけ、技能を習得していくことにつながります。学びには、意欲が何より大切です。

努力して練習して自分の力でできるようになったり、分かるようになったりすることの喜びや達成感を味わい、多くのことを経験する機会を作ってあげることが、教師や保護者の役目だと感じています。

今年度も、残りわずかな日数となってきましたが、子どもたち一人ひとりの成長をしっかりと見つけ、意欲をもたせて進級や進学に向けての準備をさせていきたいと考えています。

がんばってます！【新委員会活動】

岩国小学校には、5・6年生が所属する12の委員会があり、自分たちの課題を自分たちで解決しようと主体的に活動しています。1月に新年度に向けた委員会が決まり、4・5年生が活動を開始しました。2月22日（水）までを見習い期間として、6年生の指導の下、仕事が引き継がれました。どの委員会も常時活動として、毎日あるいは定期的に活動しています。それぞれの委員会で工夫を凝らした活動が行われており、子どもたちが岩国小学校をよりよくしたいという気持ちが表れています。



今年度最後の授業参観日

お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にご参観いただきました。ありがとうございました。各クラス、1年のまとめとして、学習の成果をご確認いただけるような授業でした。参観されていかがだったでしょうか。1年間の成長を感じられたでしょうか。子どもたちの成長を次の学年にしっかりとつないでいきたいと思ひます。



職員の異動について（お知らせ）

平素から本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。さて、栄養教諭の福田奈央子が2月23日より産休に入っています。後任については、2月22日より、原田 茜（はらだ あかね）が着任して勤務しておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。